

ユニットコンピテンス		卒業コンピテンスに対する達成レベル (視覚ユニット)	
<b>Ⅲ. 医学および関連領域の知識と応用</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 医学・医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用できる。			
1	人体の構造と機能 1) 視力、屈折の定義、測定法を述べ、結果の記載ができる。 2) 視野の定義、測定法を述べ、結果の解釈ができる。 3) 色覚、光覚、調節の定義、検査法を述べ結果の解釈ができる。 4) 眼およびその付属器の解剖を図示できる。 5) 対光反応の遠心路求心路を図示でき、瞳孔異常を分類できる。	D	基盤となる態度・価値観の修得が 単位認定の要件である (Basic)
4	病因と病態 1) 角膜、結膜疾患を分類し、その治療法を説明できる。 2) 緑内障を定義、分類し、治療法を説明できる 3) 視路疾患を分類し、その局所診断ができる。 4) 対光反応や瞳孔の異常を分類できる。 5) 眼球運動障害の検査法、原因を説明できる。 6) ぶどう膜炎を分類し、治療法を説明できる。 7) 糖尿病網膜症病態生理の解釈や病期分類し治療を説明できる。 8) 網膜血管障害による病態を列挙し、その治療法を説明できる。 9) 全身疾患と眼疾患との関連を列挙できる。 10) 加齢黄斑変性の特徴を列挙し、その治療法を説明できる。 11) 網膜色素変性の特徴を列挙し、分類できる。 12) 網膜剥離の病態生理を解釈し、その治療法を説明できる。 13) 眼瞼、眼窩腫瘍を列挙し、その治療法を説明できる。	C	
<b>Ⅳ. 診療の実践</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 患者・生活者を尊重し、安全で質の高い診療を実施するために、以下のことが適切に実施できる。			
6	検査の必要性を判断し、検査結果を解釈できる。 1) 視力、屈折の定義、測定法を述べ、結果の記載ができる。 2) 視野の定義、測定法を述べ、結果の解釈ができる。 3) 色覚、光覚、調節の定義、検査法を述べ結果の解釈ができる。 4) 視路疾患を分類し、その局所診断ができる。 5) 眼球運動障害の検査法、原因を説明できる。	D	基盤となる態度・価値観の修得が 単位認定の要件である (Basic)
7	治療計画を提案できる。 1) 角膜、結膜疾患を分類し、その治療法を説明できる。	E	

ユニットコンピテンス	卒業コンピテンスに対する達成レベル (視覚ユニット)
<ul style="list-style-type: none"> <li>2) 白内障手術の内容と術後管理を説明できる。</li> <li>3) 緑内障を分類し、その手術法と術後管理を説明できる。</li> <li>4) ぶどう膜炎を分類し、その治療法を説明できる。</li> <li>5) 糖尿病網膜症の病態生理や病期分類、その治療法を説明できる。</li> <li>6) 網膜血管障害による病態を列挙し、その治療法を説明できる。</li> <li>7) 加齢黄斑変性による病態を分類し、その治療法を説明できる。</li> <li>8) 網膜剥離の病態生理を解釈し、その手術法と術後管理を説明できる。</li> <li>9) 眼瞼、眼窩腫瘍を列挙し、その治療法を説明できる。</li> </ul>	